

なごみ伝言板

作・南 久美子



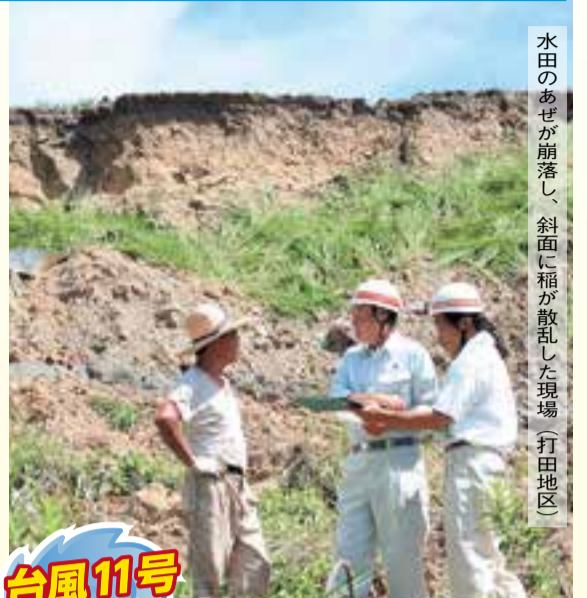
【9月1日防災の日】

石井市長の現地・現場レポート

未来のふるさと京田辺の創造



8月9・10日、台風11号が近畿地方を縦断しました。本市では、大雨警報発令と同時に災害警戒本部を庁舎内に立ち上げました。9日午後2時15分には、初めての避難勧告を市内全域に発令し、田辺小学校など10カ所に避難所を開設しました。一時180人以上が避難されましたが、幸い人命に関わる大きな被害は発生しませんでした。台風通過後は、道路・公園・農地などの災害現場を視察し、本格的な台風シーズンを前に、迅速な復旧を指示しました。今回、避難所では食糧・毛布などを提供しました。市は計画的に備蓄を進めています。が、大規模災害の場合、避難者全員に長期間提供するのには困難と感じました。風水害は、地震に比べ避難までの時間的余裕があるため、各家庭でも備えを万全にしていただくと、ご協力をお願いいたします。今回の避難所運営をきめ細かく検証し、避難所運営マニュアルに市民の声を反映してまいります。



水田のあせが崩落し、斜面に稲が散乱した現場(打田地区)

台風11号 災害現場を視察

個性キラリ★自分流

⑭地域を支える女性の力

東区自主防災 女性班の佐道八千子さん



週に一度、卓球で汗を流し体力の維持に努める佐道さん

活動を始めました。昭和61年、東区に「東区女性防火クラブ」ができました。人の輪に入ることが好きだったのと、何か人の役に立ちたいという思いもあって参加しました。平成24年4月からは東区自主防災組織の発足に伴い、女性班として活動しています。防火クラブ発足当時から活動しているメンバーが9人います。

「火の用心」の夜回りや消防学校の見学、いろいろな訓練への参加など、この活動をしていなければできない多くの経験をさせてもらいました。阪神淡路大震災や東日本大震災のボランティア活動では、本当に役に立っているのか自信を持っていないこともありましたが、心掛けていることは、人の「和」が一番大切で、メンバー同士は何十年もの付き合いで、いざという時の団結も手順もバッチリです。すぐに活動し、支援活動ができます。地域でも、高齢者が多くなるほど

「これからの抱負は」メンバーの中で最年長なので、足を引っ張らないよう元気で頑張りたいです。若い人に参加してもらいたいとは思いますが、なかなか難しいです。班の活動の灯を消さないよう、続けていってほしいです。

30年近く活動を続けてこられた佐道さん。「自分たちの活動で地域の安全を守る」という強い使命感が伝わってきました。問合せ先 Ⅱ市民参画課 (☎64・1314)

助け合いが必要だと感じますね。

図書館だより

今月のおはなし会

- 【中央図書館】
 - ▼毎週土曜日：午後3時～
 - ▼7日(日)：午前11時～
 - ▼17日(水)：午後4時～
 - ▼10月4日(土)：午後3時～
 - 【北部分室】
 - ▼6日(土)：午前11時～
 - ▼13日(土)：午前11時～
 - ▼20日(土)：午前11時～
 - ▼24日(水)：午後4時～
 - ▼10月4日(土)：午前11時～
 - 【中部分室】
 - ▼10日(水)：午後4時～
 - ▼17日(水)：午後4時～
- ※おはなし会は各日30分

今月のギャラリー (中央図書館)

- ▼2日(火)～7日(日)
 - 『今、伝えたい、わが故郷と戦争・平和のための戦争展』「京田辺・井手・宇治田原」：「今、伝えたい、わが故郷と戦争・平和のための戦争展」実行委員会
- ▼9日(火)～14日(日)
 - 第5回みずえの会水彩画展：みずえの会
- ▼17日(水)～21日(日)
 - 写真展：写真クラブ「写彩」
- ▼24日(水)～28日(日) (26日(金)を除く)
 - 萌え木グループ絵画展：萌え木会
- ▼30日(火)～10月5日(日)
 - 青いトマト洋画小品展：青いトマト

文化講座でひもとく歴史

京田辺に残る石の文化を探ります

中央図書館は、文化講座を開きます。市内に数多くある三宅安兵衛さんの残した石碑などを通じ、京田辺の歴史を探ります。

日にち・内容=▼11月7日(金)・14日(金)…三宅安兵衛碑で巡る田辺の遺跡 ▼11月21日(金)…愛宕さんと京田辺の火の信仰

時間=午前10時30分～正午
場所=中央図書館
対象=市内に在住・通勤・通学し、すべての回に参加できる人
講師=郷土史家の林正さん
定員=60人。過去3年間に未受講の人を優先し、多数の場合

は抽選します

登録料=200円
申込方法=往復はがきの往信用に「文化講座希望」、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、保育(開講日満1歳～未就学児)の有無と子どもの氏名(ふりがな)・年齢を、返信用に住所・氏名を書いて中央図書館に郵送してください。来館の場合は、中央図書館・各分室にはがきを持参してください。はがき1枚につき1人まで
申込期間=9月2日(火)～10月2日(木)(必着)

クイズ ヒントは広報紙の中に!!

京田辺・同〇社ヒューマンカレッジ

－ 応募方法 －

はがきに次の質問の回答と郵便番号・住所・氏名・年齢・日中連絡がつく電話番号を書いて郵送してください。応募は広報紙のほか、京田辺市eモニター(たなモニ)でも受け付けています。

- ①「〇」に入るクイズの答え
- ②興味を持った記事と感想
- ③分かりにくかった記事
- ④今後取り上げてほしい企画やご意見など

正解者の中から抽選で3名様に、京田辺産のはちみつをプレゼントします。

個人情報は賞品の発送のみに使用します。また、いただ



はちみつ(京田辺産) 3名様

いた意見や感想は広報紙などで紹介する場合があります。なお、ご意見に対する個別回答はできませんので、ご了承ください。

当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

しめきり=9月12日(金)(当日消印有効)

応募・問合せ先=秘書広報課(〒610-0393(住所不要)、☎64-1320)

先月号の答え：うまみが豊富なのは「玉」露でした。

雑誌スポンサーを募集

図書館の雑誌で会社・団体をPRしませんか

中央図書館は、雑誌の購入スポンサーを募集します。雑誌の購入費を負担しスポンサーになると、その雑誌の最新号のカバーと新刊雑誌の本棚に広告を掲示できます。年間17万5千人の貸出利用がある市立図書館で、市民のみなさんにPRしませんか。

対象=市内・近隣市町村の企業・商店・団体など。個人の申し込みはできません

内容=図書館の「対象雑誌リスト」から、希望する雑誌を選んでください

申込受付=10月1日(水)から
申込方法=申込書に会社概要などの資料・掲示広告を添えて、中央図書館に申し込んでください

詳しくはチラシ・ポスター・図書館ホームページをご覧ください。

申込・問合せ先

- ▼中央図書館(〒610-0331 京田辺市田辺辻40、☎65-2500、FAX65-1222)
- ▼北部分室(北部住民センター内、☎63-0499、FAX63-7956)
- ▼中部分室(中部住民センター内、☎64-8833、FAX64-8820)